

公益目的事業1 豊かな自然による世界ブランドの確立～阿蘇草原の維持・再生～

ア 草原再生PR事業

【事業内容】

阿蘇を代表する雄大な草原景観や森林景観、畜産、農業、水源涵養、観光といった草原の持つ多面的な機能を次世代へ継承する機運を高めていくため、その価値や現状を地域内外に向けて発信する。公益財団法人阿蘇グリーンストックが行うシンポジウムや講演会などの活動と連携、支援しながら阿蘇の草原の保全に寄与し、草原の置かれている現状を把握し、草原維持保全のために必要な調査・研究などを行う。

【受益者】

阿蘇の豊かな自然環境を享受する地域住民及び阿蘇を訪れる不特定多数の人々。

イ 野焼き支援事業

【事業内容】

担い手の高齢化、後継者不足により、放棄地面積が年々拡大する現状を踏まえ、阿蘇草原再生協議会や阿蘇草原保全支援システム連絡会などと連携を図り、輪地切りや野焼き体験活動を組み込んだ旅行商品や教育・研修旅行の企画開発を推進し、地域内外のボランティア有志の参加を促すとともに、安全な活動に必要な備品などの購入費用を助成するなど、更なる草原再生の機運の醸成を図る。

【受益者】

阿蘇の豊かな自然環境を享受する地域の住民及び阿蘇を訪れる不特定多数の人々。

【助成対象者】

地域の牧野組合等の野焼きなどに従事するもの及び不特定多数のボランティアなど。

ウ 阿蘇産品の振興

【事業内容】

あか牛をはじめとする阿蘇の畜産や、農産物など、阿蘇の世界ブランド確立の礎となる阿蘇産品の魅力を発信し振興を図る。さらには災害を機に阿蘇産品が衰退しないよう、各種PRを行うとともに物品販売の機会なども創出する。

【受益者】

阿蘇の豊かな自然環境を享受する地域の住民及び阿蘇を訪れる不特定多数の人々。

【補助対象者】

あか牛等の飼育をはじめとする第一次産業従事者等。

エ 世界ブランド事業の推進

【事業内容】

平成25年5月に「世界農業遺産」の認定、平成26年9月に「阿蘇ユネスコグローバルジオパーク」の認定を受けたことを踏まえ、関係自治体や世界農業遺産推進協会、阿蘇ジオパーク推進協議会などとの連携をはかりながら、国内外への情報発信やイベントの実施など「豊かな自然を活用した世界ブランドの確立」の目的達成に向けた取組を推進するとともに

に、阿蘇ジオパーク推進協議会に支援を行う。

【受益者】

阿蘇の豊かな自然環境を享受する地域の住民及び阿蘇を訪れる不特定多数の人々。